

博物館 Dictionary No.193

◆あなたに語る・時代を超えて生きる心◆

とくべつてんらんがい ぼつご さかもとりょうま
特別展覧会 没後150年 坂本龍馬について勉強してみよう。

龍馬は本当に強かったのか？ — 剣術免状のはなし —

幕末に活躍した、坂本龍馬は歴史上最も有名な人物のひとりとされています。龍馬は江戸時代の天保六年（1835）に現在の高知市で生まれ、明治目の慶応三年（1867）に京都で亡くなりました。それから約150年。博物館では大きな龍馬展を開催中です。

さて漫画や小説では龍馬は北辰一刀流という剣術の達人で、とても強かったとされます。カッコいいですね。それは歴史的にどうして分かるのかを見て行きましょう。

龍馬は少年時代に高知で小栗流という武術を学びます。先生は日根野弁治という人でした。博物館にはこの小栗流の免状である巻物（現在の単位認定書のようなもの）が三巻残っています。複数の技の名前が書かれていますが技の中身は分りにくいものです。最初の一巻（図1）は嘉永6年（1853）3月の発行です。数え年19歳で龍馬が江戸に修行に旅立つときのものです。イメージとしては高知市の私立高校を3月に卒業して（免状が卒業証書にあたる）、4月に東京の有名大学に入るようなものですね。

江戸に着いた龍馬は北辰一刀流の道場に通いました。北辰一刀流を始めた千葉周作は有名な剣豪で神田に大きな道場（玄武館）を開いていましたが、当時かなり高齢だったため、龍馬は周作の弟千葉定吉の道場に通います。桶町千葉と呼ばれたその道場は江戸城の南東、現在の東京駅八重洲口を出たあたりにありました。本家も含めた千葉道場は江戸の三大道場のひとつに数えられ、入門者の数も多かったのです。千葉道場では合理的な教育指導がおこなわれ、有名な剣術家も修行しています。龍馬が江戸についてすぐに相模の国（現在の神奈川県）浦賀沖にペリー提督の率いる米国艦隊が出現し（嘉永6年6月）、日本中が大騒ぎとなりました。いわゆる黒船騒動です。このように外国からの

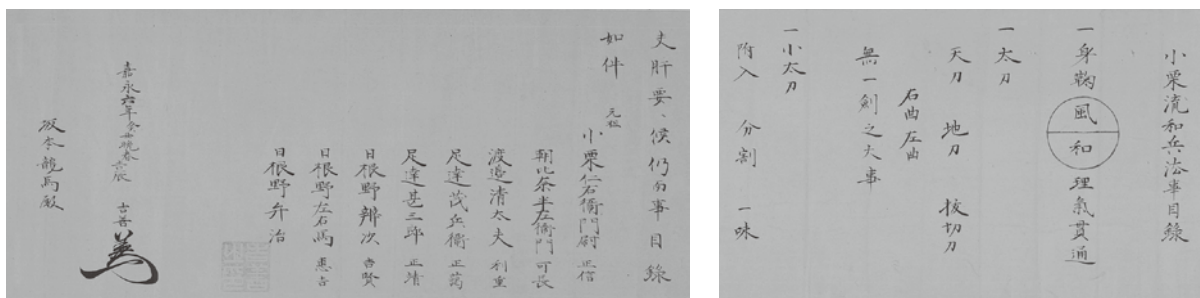


図1 重要文化財 小栗流和兵法事目録(部分) 京都国立博物館蔵

